

■ 社名/業種

一般社団法人日本施設管理運営協会（略称：JFAA）

■ 対象地域

全国

■ 上記政策分野における貴社の提供サービス・ノウハウ

◎「キャッシュレスサービス店舗マップ（WEB：PC/スマホ）」によりキャッシュレス導入店舗、公共施設、観光施設等の実態把握と運用状況を、地域住民及び観光客に公開することで誘客を図ります。

◎非導入店舗、施設等への導入促進として、キャッシュレス化に必要な基本知識・運用実務及び導入支援（システム等必要資材の提供）を行います。

■ 上記サービス・ノウハウを活用した実績（特に地方公共団体との連携実績）

当社は、地方自治・危機管理・情報化・まちづくり・公共経営の公務歴を持つ理事長と、駅ビルの経営管理・日本ショッピングセンター協会講師・指定管理施設の統括運営責任者を歴任した専務理事を有する、公共団体支援の専門組織です。

■ 連携することが想定される分野（複数分野を選択している場合は、分野間の連携方法）

<3密対策> 感染防止のための施設内対策としての必要備品の供給及び運用管理の実務的な運営支援

<文化・芸術コンテンツ> 催事開催や広報PRに関する実務的な運営支援

■ 上記サービス・ノウハウにより実現できること（想定される効果、解決することが期待される地域課題等）

キャッシュレス化の本格推進を目指す地方公共団体の職員負担軽減も兼ね、当社とゼンリンがコンソーシアム事務局としてキャッシュレス化導入促進を支援します。事務局はゼンリン地域スタッフ拠点に設置し、同地域スタッフが地域店舗、施設等の導入実態調査（訪問調査等）を行い、導入店舗は「キャッシュレスサービス店舗、施設マップ（WEB：PC/スマホ）」で一般公開し、非導入店舗には導入支援をハンズオンで行います。

同マップは、観光協会等のホームページとも連携することで、地域住民及び近隣住民並びに国内外の観光客に安全安心なショッピングを応援する街としての訴求を図ることができます。

■ 地域未来構想20の実現を目指す自治体へのメッセージやPR等

一般社団法人日本施設管理運営協会は、公共施設、商業施設、観光施設の管理運営に関する技能習得の機会を提供し、施設管理運営の適任者育成と就業機会創出を目的としています。協会活動の主軸は、自治体と企業、商業施設、観光施設などの運営の高度化、適任者養成や就業機会の創出です。具体的には、指定管理や施設マネジメントの枠を超え、財務、法務、労務、マーケティングなど、高度な技能を習得することで、施設の価値の最大化を担うスキルを有した人材を育成することです。

キャッシュレス化を総合的な視点で導入したい地方公共団体様に、当社の知見を活かしたキャッシュレス化プランをご提案いたしますので、お問い合わせをお待ちしております。

地域未来構想20におけるビジネスの座組

